



平成27年6月25日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線N700系車両の改造工事完遂について

当社が保有するN700系は、安全性と安定性をさらに高めた最新車両「N700A」に採用されている機能の一部を取り込む改造工事を平成25年4月より浜松工場にて実施しています。

この度、N700系全80編成について、約2年半の改造工事が完遂いたしますので、お知らせします。



改造工事の様子

1. 主な改造工事内容

(1) 安全性の向上

- ・中央締結ブレーキディスク…ブレーキ力を約15%向上
- ・地震ブレーキシステム…地震発生時に停止に要する距離を1割程度短縮

(2) 安定性の向上

- ・定速走行装置…列車タイヤが乱れた時の運行をサポート（遅れの早期回復）

2. 改造工事完遂による効果

当社保有編成の約8割が「N700Aタイプ※」となり、更なる安全・安定輸送に寄与することが出来ます。また、最高速度が時速285キロとなる車両が増えるため、タイヤの利便性を高めることが期待できます。

※N700Aタイプ・・・N700A及びN700系（改造）

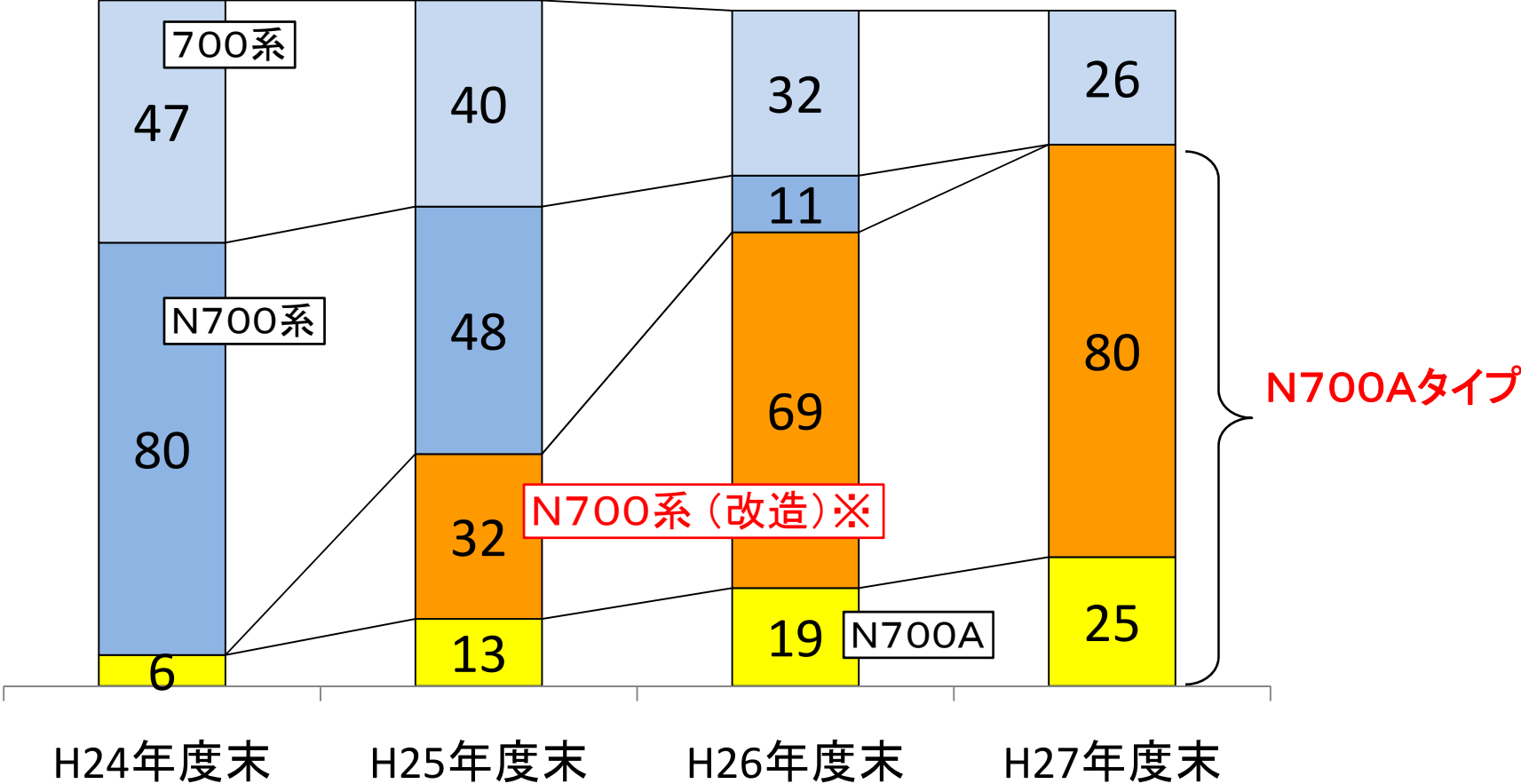
3. 完遂式の実施

改造工事が完遂することに伴い、本工事を実施した浜松工場にて、8月5日（水）にテープカットを行います。当日は、車両が出庫する様子や、工事に使用した工具の紹介、社員が取り組んだ創意工夫などをご紹介します。

※参考 平成27年度末時点での当社予定保有編成数

N700A 25編成、N700系（改造）80編成、700系 26編成

当社保有編成数の推移



※N700系(改造)に取り込んだ一部機能
・中央締結ブレーキディスク ・地震ブレーキ ・定速走行装置
・空気タンクの増設による車体傾斜区間の拡大

改造工事完遂により、保有編成の約8割がN700Aタイプへ